



### テーマ 新生元気塾オープン



▶新生元気塾オープニングセレモニー

### 「安気に暮らせる地域づくり」

岐阜シティ・タワー診療所医師

管理者 島崎 亮司



私は今岐阜シティ・タワー43という岐阜駅前ビルで診療を行っています。ここでは、医療資源・設備・介護・人材が豊富にそろっています。

では今の岐阜シティ・タワー43が「安気に暮らせる地域」といえるのでしょうか？実はまだ充分ではない、と感じる出来事がありました。岐阜シティ・タワー43の1階にある新生元気塾では、地域の方々の「生の声」を拝借することが多いようです。その際に「かかりつけ医は〇〇病院」と話していた方が何人もいたようです。

かかりつけ医とは、その人の病気はもちろん、家庭背景、これまでの生き方など全人的に把握し、もし病気になった時に重大な治療方針を決める際にその背景を重視して考えるのがかかりつけ医と考えております。病院医師ではそれができないとは言いませんが、病院は専門治療をするところ、地域の医師がかかりつけ医としてその人に寄り添った医療を提供するところ、という概念からすると先ほどの「かかりつけ医は〇〇病院です」という発言はやや的外れで「かかりつけ医は〇〇診療所です・かかりつけ医は〇〇医院です」といった地域に根差した「診療所や医院」の役割や機能を地域に啓蒙していく大切さを実感いたしました。

いくらハードを整えても、支援者が「ここは大丈夫」と思っても、地域の方々にそれが伝わっていなければ、「安気に暮らせる地域」にはならないようです。自分の仕事に自己満足するだけでは片手落ちで、しっかり情報発信し、地域に届ける、という役割が重要な段階に来たのではないかと感じております。

# 「安気にいこまいかPart2」を目標し 岐阜シテイ・タワー43に新生元氣塾をオープン

新生元氣塾 若園 優

サンビレッジ岐阜は、オープン以来「赤ちゃんから高齢者まで安心して暮らせるまちづくり」をスローガンに、地域住民の皆様との交流を積極的に進めてまいりました。

この度、更に、地域住民の皆様と一緒に「安気に最期まで暮らせるまちづくり」を考えていきたいという思いから、岐阜シテイ・タワー43の1階に、新生元氣塾がオープン致しました。3月23日に行われたオープニングセレモニー



▲寸劇を通して自宅で最期を迎える事を考える

には、約70名の方にご参加頂き大変盛り上がりしました。

さて、今回、オープン致しました新生元氣塾の活動を、簡単にご紹介したいと思えます。活動内容は、次の通り主に3つございます。

## ①総合相談の窓口

新生元氣塾は、「気軽に立ち寄れる相談サロン」として、オンラインカフェをイメージした空間になっております。

ティーサーバーがあり、飲み物を飲みながら交流したり、相談できたりします。

相談内容は、介護に関する相談のみならず、子育て、病氣、療養生活、医療福祉の仕事相談など幅広く承っております。

実際、オープンして以来、1日、10名程度の利用者の方がみえ、介護保険の相談、病氣についての相談、成年後見制度についての相談を承りました。

## ②地域活動の場

地域の住民の方を対象に、和小物作り、陶芸教室、クラフト、音楽体操など様々な活動を企画しております。

また、介護、病氣、それに伴うお金についてなどを、皆でワイワイ語り合い、悩みを共有する場「安気にいこまいかシリーズ」も企画しております。

活動内容の詳細につきましては、新生元氣塾の入口のホワイトボードに掲示しています。また、今後、ホームページからも閲覧できるようにしていきますので、是非ご覧下さい。

## ③学びの場

高齢社会がますます進展するなか、安心して地域で生活するために、医療と福祉の連携の必要性が社会的にも認められてきております。そこで、3階フロアの医療福祉ゾーンを活用し、医師、看護師、リハビリ職、介護職員、



▲親子で楽しむプリザーブドフラワー

ケアマネジャーなどの職種の枠を超えた連携の研修（地域包括ケアセミナー 多職種連携教育）を行っております。

春休みには、小中学生対象に、医療、福祉の職場体験を実施いたしました。

また、その他、広く地域のお子様を対象に、キッズセミナー、子育て支援セミナーも企画していきたいと思えます。

このような活動を通して、地域住民の皆様と一緒に、「街のつながり、絆づくり」を大切に活動していこうと思っております。是非、皆さん岐阜シテイ・タワーへお越しの節は新生元氣塾へお立ち寄りください。

### 新生元気塾と徹明校区

(岐阜シティ・タワー43の校区)

との連携について徹明公民館主事の馬場様と対談の機会を持ちました。

若園：私は、4月にサンビレッジ

岐阜に異動になったばかりですが、岐阜シティ・タワー43(以下タワー)にお住いの住民の方とお話する中で、感じた事があります。他県や他市町村より住み替えられた方が多く、開設以来、約6年経過いたしました。まだ、地域の情報が伝わっていない現状を感じています。

馬場：そうですね、私もそのように思います。タワーに住まわれている方々は、まずは、地域の行事に参加していただくことで、徹明校区に馴染み、情報が伝わるのではないかと思います。

若園：5月は、新生元気塾の企画で、徹明校区で行われた「ふれあいサロン」に、タワーの住民の方が参加されました。初めての試みでしたが、みな

さん温かく歓迎して下さいましてとても嬉しかったです。

馬場：新生元気塾の企画を機に、徐々に、広がっていかれば良いと思います。お互い、情報共有して徹明校区を活性化していきたいです。私は、長く住まわれている方も、新しく住み替えられた方も、地域の同じ仲間として、共同意識を持てたらと考えております。

若園：最後に今後、新生元気塾に期待するものは何ですか？

馬場：徹明校区と新生元気塾で、一緒に何か企画が出来ると思います。協働企画をすることで、より一層、地域の仲間意識が向上すると思います。



▶新生元気塾 若園(右)  
徹明公民館主事 馬場様(左)

## vol.2 「サンビレッジの仲間たち」

新職員の皆さんへ 安心できるケアとは

サンビレッジ新生苑 施設部門チーフ 松野 祐樹

サンビレッジ新生苑の施設部門で働き始め9年になり、現在はカトレア・すずらん棟のチーフを務めています。今年も多くの仲間が加わり緊張と不安の新職員を見ていると自身の入社当時を思い出します。

「日本社会の高齢化が進むから」と特に深く考えず「介護」の道を選択し、入社1年目に上司より「髪型、服装、身だしなみ」の外見に対する助言・指導がありました。当時の自分は「なぜそこまでしなければいけないのか」と疑問に思う日々でした。外見ではなく利用者がどう思うか、介護をする上で利用者からの評価がすべてであると感じていたからです。何度か辞めようと思っていました。自分が続けられたのは利用者からの「ありがとう」と言う言葉でした。

そんな気持ちを抱えながらも利用者の安心有る暮らしと職員との信頼作りを入社当時から目指して来ました。そして「チームケア」の大切さを学びました。やがてチーフと言う立場で仕事をさせて頂き、利用者からだけでなく御家族、地域の方々と接点を持つ事が増えた中で、相手に与える第一印象、つまり自分自身の髪型や服装等も介護のプロとして当然配慮すべき視点であることを学んだのです。

これからも常に相手の立場にたち専門性が発揮できるように「仲間と共に」歩んで行きたいと考えています。



利用者、家族との話し合い (右端：松野)

# トピックス

～感謝 伝えよう!想いをつなげよう!地域へ～



4月13日、第37回チューリップ祭が開催されました。お天気にも恵まれ、多くの方にご来苑頂き、賑やかな一日となりました。ありがとうございました。

地域の皆様をはじめ、ご家族、お手伝い頂いたボランティアの皆様、春の陽光をいっぱい浴びるチューリップに「陽の里・サンビレッジ」をご堪能頂けましたでしょうか。

来年も花々とともに、ほころぶ出会いを、また再会をお待ちしております。

## 第7回 中川さくら祭



4月6日サンビレッジ大垣を会場に、第7回中川さくら祭が盛大に開催されました。

サンビレッジ大垣は見事な桜並木が続く大島堤脇に立地していますが、中川地区では桜にちなんだ春祭がないとのことで、開設翌年から地域住民有志や地元のボランティア団体と共同開催しています。

今年は桜の開花も早く、祭当日まで桜が持つか心配していましたが、見事な桜吹雪の中で開催することが出来ました。来年も4月第一土曜日に開催予定をしておりますので、是非、サンビレッジ大垣まで足をお運びください。



## 愛のともしび基金事業より



愛のともしび基金事業より補助金を交付頂きまして、下記の事業が完了致しました。

ご協力賜りました関係者の皆様に謹んで感謝の意を表します。

社会福祉法人 新生会 理事長 今村 寧 記

[事業名及び事業内容] 福祉車両の整備事業  
日産 セレナ 1台  
[事業費総額] 3,448,000円  
[補助金額] 750,000円  
[完了年月日] 平成24年11月28日

## 岐阜シティタワー・アンキーノ 夏の風物詩 鵜飼観覧 宿泊企画!



### 大好評の鵜飼観覧

今年もゆったり“ご一泊プラン”をご用意いたしました。アンキーノで美味しいお食事を堪能した後、貸切の鵜飼船でゆったりと鵜飼観覧ができるお得なプランです。ご家族と一緒に参加いただくこともできます。

この夏の思い出づくりに、ぜひご利用ください!!

平成25年7月10日(水)～11日(木)

平成25年9月11日(水)～12日(木)

料金: 48,000円(税込み)  
(鵜飼観覧、夕・朝食、介護サービス料込み)

問い合わせ先

岐阜シティタワー・アンキーノ Tel.058-266-4335



## 編集後記...

機関紙読者の皆様、いつも叱咤激励ありがとうございます。

毎号、疾走・帆走・迷走するサンビ特派員「燃えよケン」こと、新生苑職員の棚橋兼太郎と申します。

この度、当機関紙は、より一層読者の皆様主体の紙面に一新するべく、新・制作チームに引き継ぐこととなり、このコーナーは今回で「最終回」とさせていただきます。

7年間のご愛読、本当にありがとうございました。これからも新生・機関紙を宜しくお願い致します!

